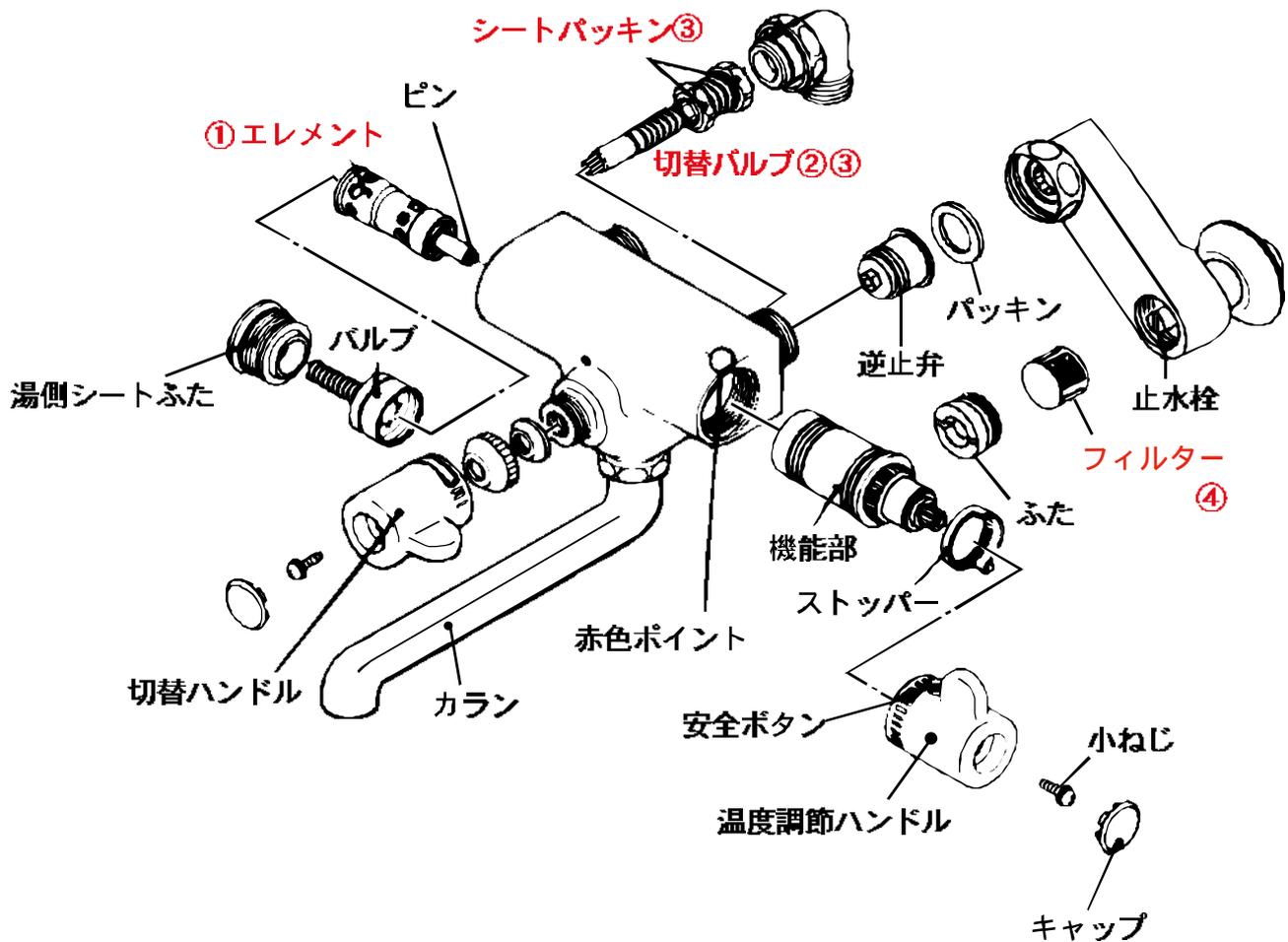


TM245CS (旧型ジョイシリーズ)

	主な不具合事象	処理方法	部品番号
①	温度調節がうまくできない。	エレメント部・バルブ・湯側シートの掃除、 またはエレメント部の交換 (平成5年より部品の材質仕様を変更)	TH599-2R
②	切替ハンドルが固い。	切替バルブのグリスアップまたは交換	THY525-1R
③	水が止まらない。	シートパッキンのゴミかみ除去、 または切替バルブの交換	THY525-1R
④	吐水量が少ない。	フィルター掃除	—

作業手順解説



作業手順解説

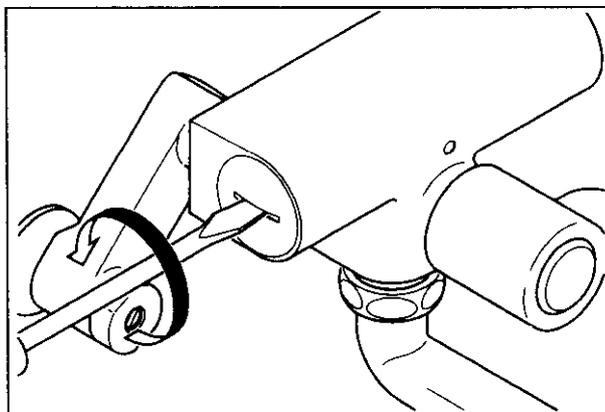
サーモスタット式水栓 エレメント・温調ユニット部取替手順(TM245CS) < 1 / 3 >

(0) 止水栓を閉める。

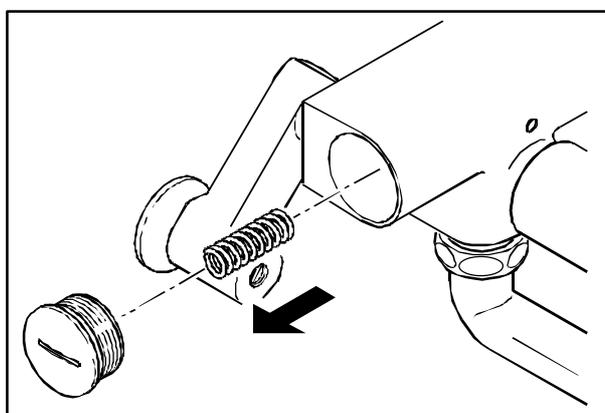
※ハンドルを開き水栓本体の残圧を抜く。

(1) シートふたを外す。

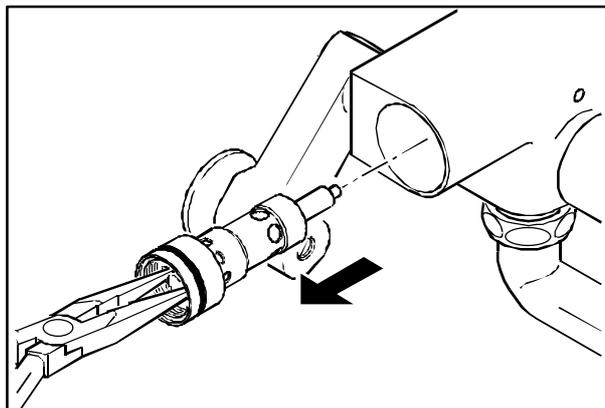
固くて外れない場合は、溝に開閉工具等を当て、プライヤーで回してください。



(2) バネを取り出す。

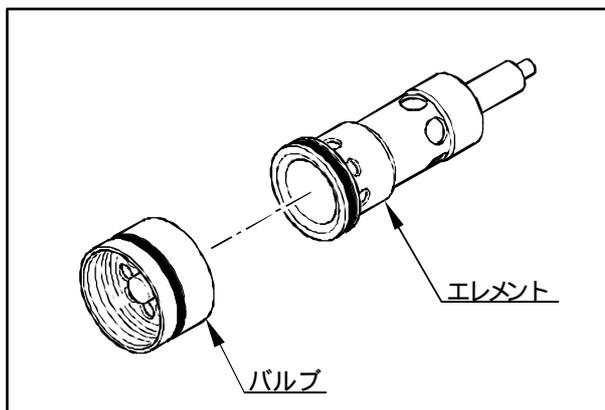


(3) エレメント部一式を抜きとる。



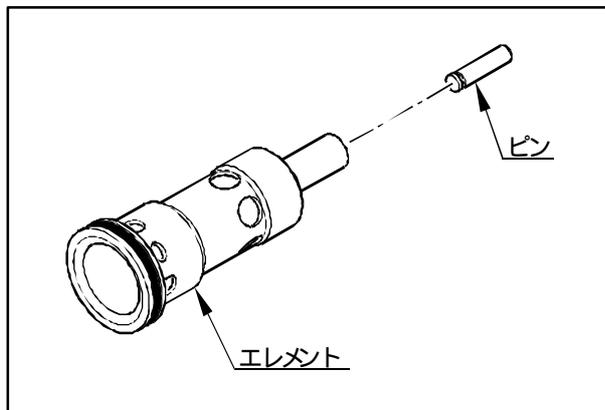
(4) バルブ・エレメント部を確認する。

※平成5年より材質仕様を変更しています。

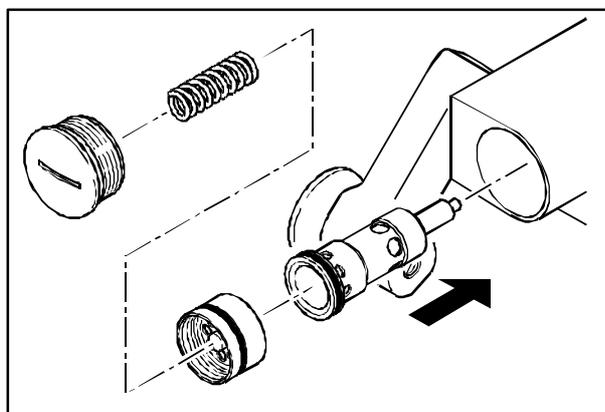


(5) エlement部を掃除または交換する。

※ピンは容易に抜けるので、紛失しないこと。

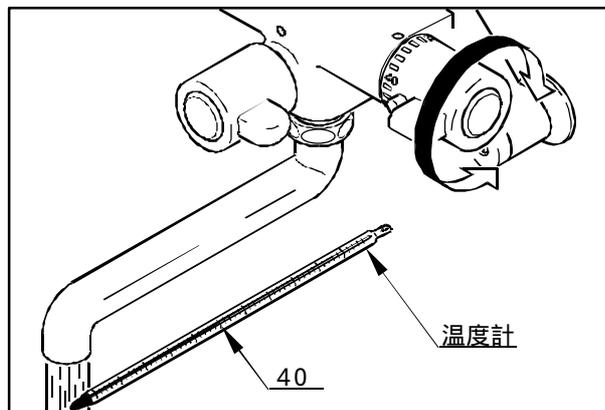


(6) 元のとおり組み立てる。



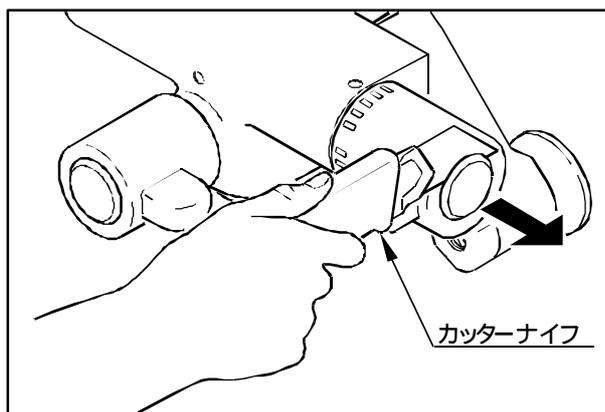
(7) 吐水温度を調節する。

※ハンドル目盛りに関係なく、40℃の湯が出る位置までハンドルを回す。



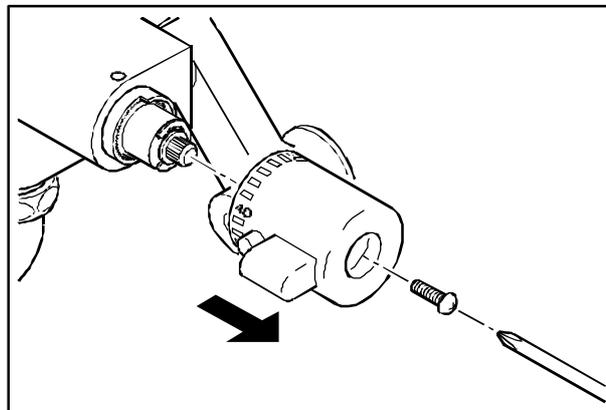
(8) キャップを外す。

※カッターナイフ等で傷付けないよう注意しながら外す。



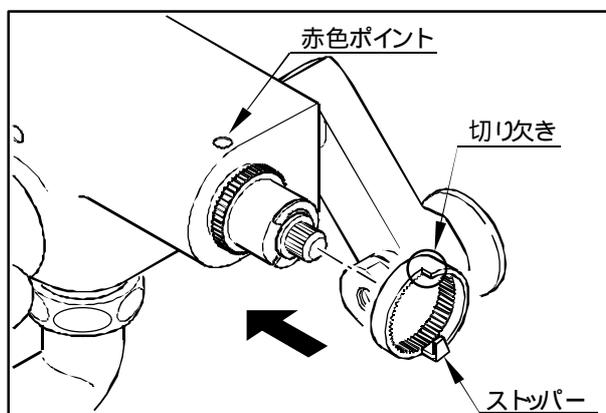
(9) 小ネジを外し、ハンドルを抜き取る。

※温度調整ハンドルが回らないよう
注意する。



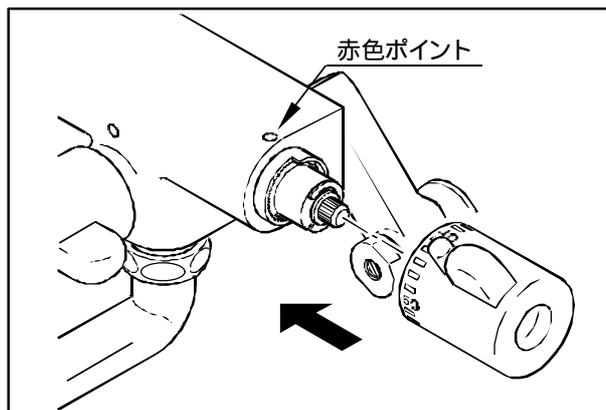
(10) ストッパーが外れた場合ははめ込む。

※ストッパー切欠きを赤色ポイントに
合わせる。

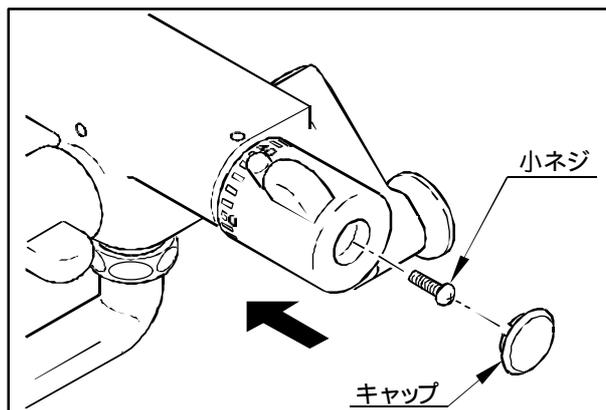


(11) ハンドルをはめ込む。

※目盛りの“40”の文字と
赤色ポイントを合わせる。



(12) 小ネジ・キャップを取付ける。



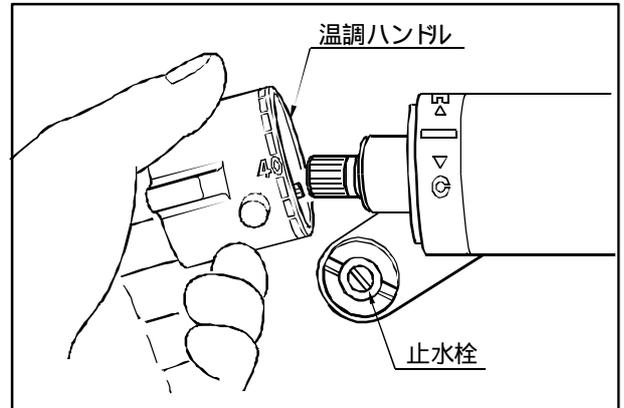
作業手順解説

サーモスタット式水栓 エLEMENT・温調ユニット部取替手順(TMJ40C 型) < 1 / 3 >

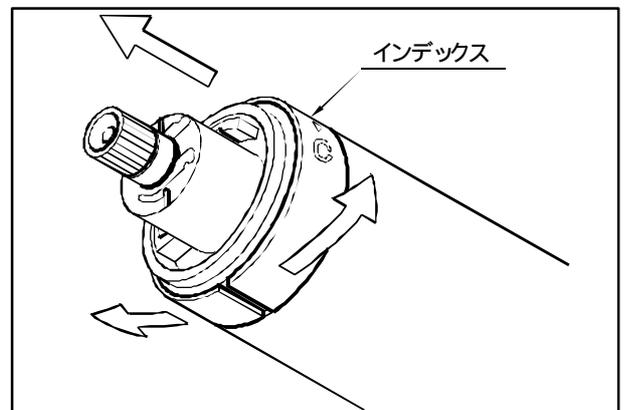
(0) 止水栓を閉める。

※ハンドルを開き水栓本体の残圧を抜く。

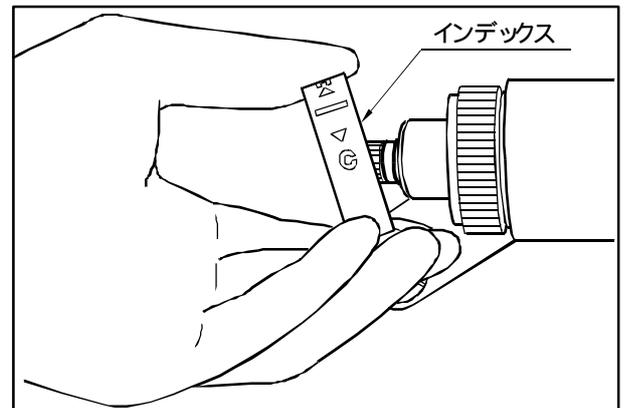
(1) 温調ハンドルを引き抜く。



(2) インデックス下部を少し広げる。

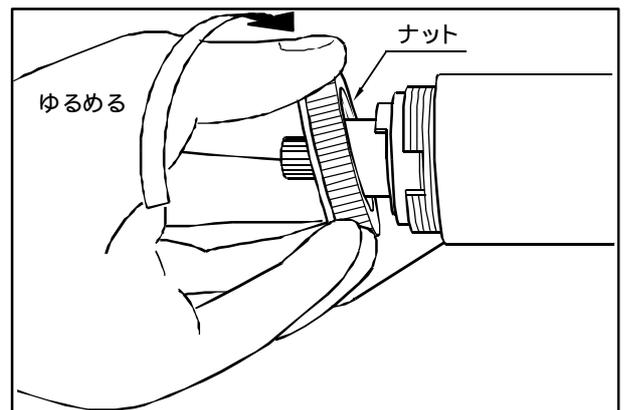


(3) インデックスを取外す。



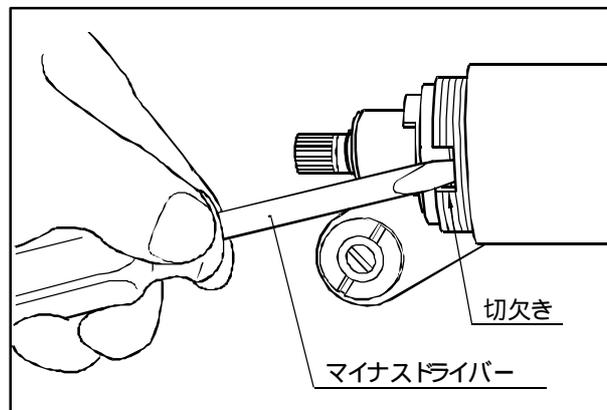
(4) ナットを取外す。

※ナットは手締め

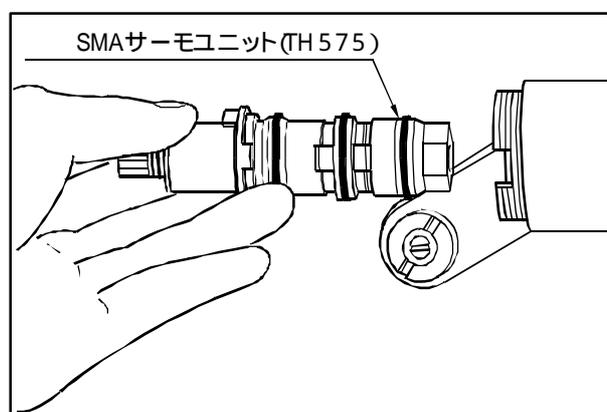


サーモスタット式水栓 エレメント・温調ユニット部取替手順(TMJ40C 型) < 2 / 3 >

(5) 切欠き部にマイナスドライバーを差し込む。

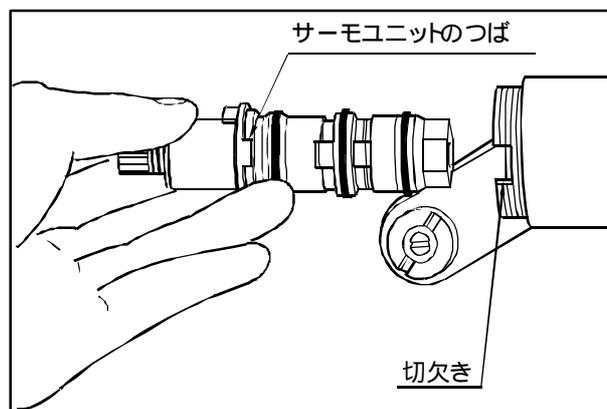


(6) サーモユニットを取り出す。

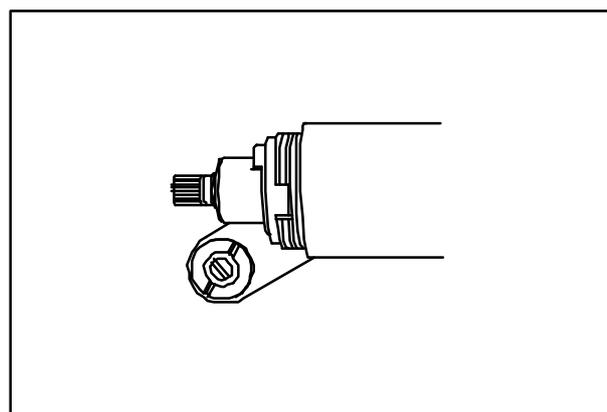


(7) サーモユニットを組み込む。

※ユニットのつば(凸部)と
本体切欠き(凹部)を合わせる。

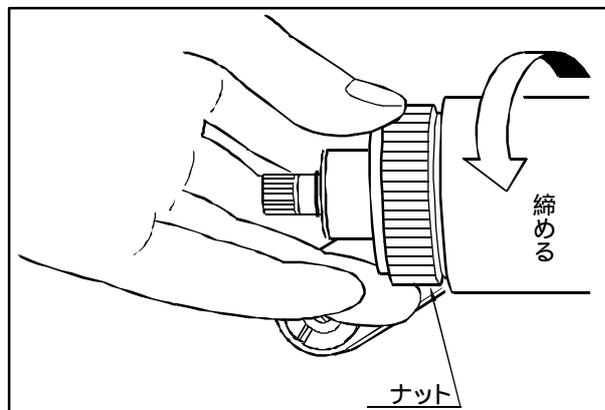


(8) 手で強く押込む。

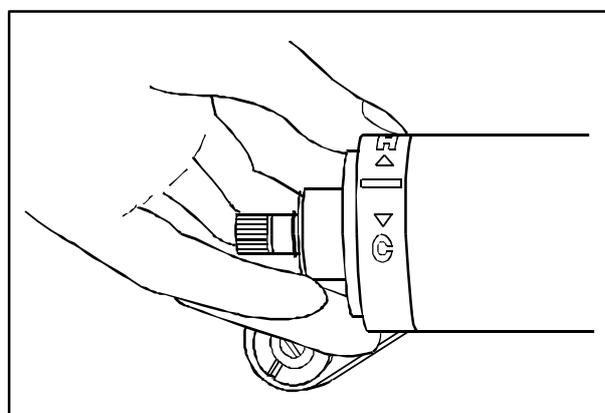


(9) ナットを締め付ける。

※手締めにて、確実に締め込む。



(10) インデックスを取付ける。



(11) 吐水温度を調節する。

※実際に吐水し、吐水温度が40℃になるよう調節する。



(12) ハンドルを矢印の方向に取付ける。

※温調ハンドルの40とインデックスのラインが一致するように

